

庄内川危険水位の見直しについて（清須市地域防災計画）

平成26年6月1日より、下記のとおり庄内川の危険水位が変更となった。

庄内川河川事務所が定めた基準

観測所名	基準水位	変更前	変更後
枇杷島 水位観測所	はん濫危険水位	7.8m	<u>8.9m</u>
	避難判断水位	7.5m	<u>8.5m</u>
	出動水位	6.3m	変更なし
	はん濫注意水位	5.6m	変更なし
	水防団待機水位	4.6m	変更なし

■現在の清須市の運用

避難準備情報の発表 … 6.3m（出動水位）

避難勧告の発令 … 7.8m（はん濫危険水位）

■今年度からの清須市の運用

避難準備情報の発表 … 6.3m（出動水位）

避難勧告の発令 … 8.5m（避難判断水位）

はん濫危険水位とは？

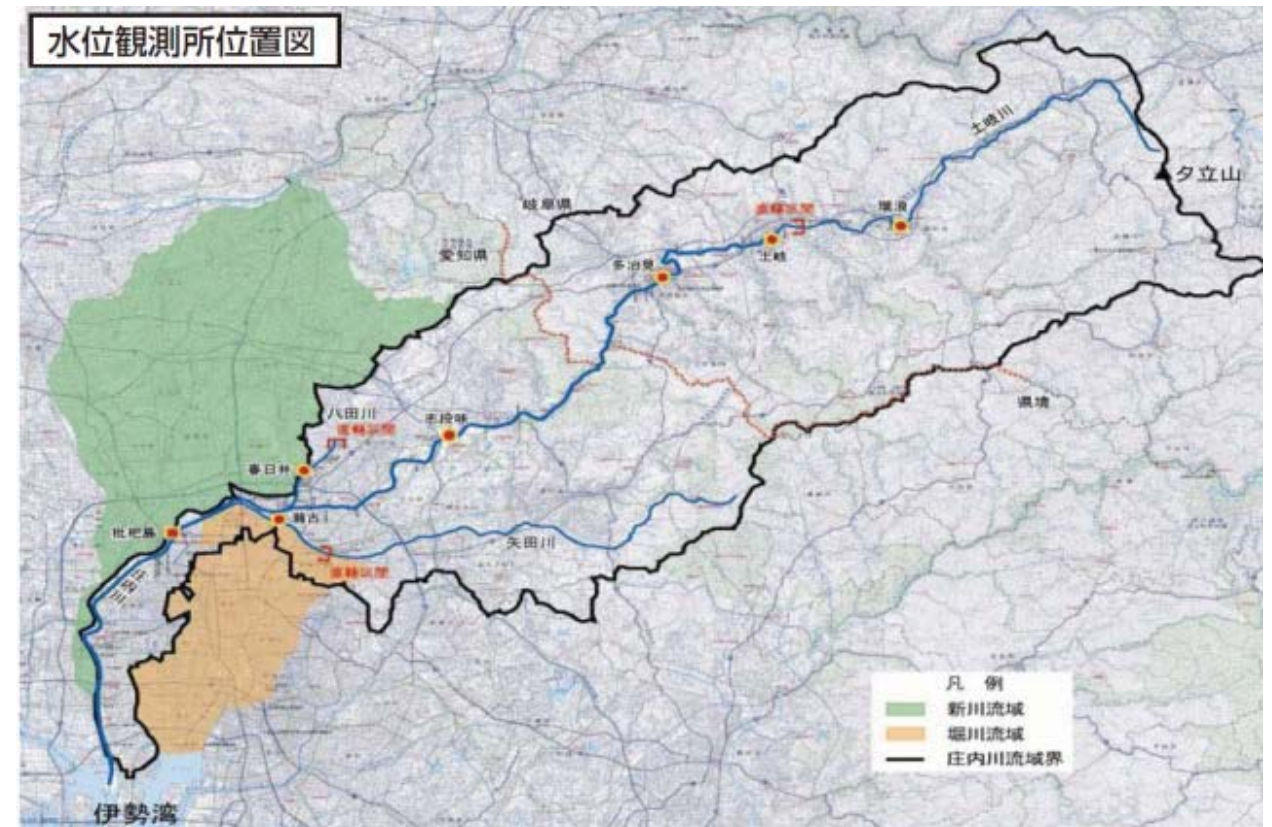
洪水により相当の家屋浸水等の被害を生ずるはん濫起こるおそれがある水位

避難判断水位とは？

はん濫危険水位に近づいた時、避難等の参考にする水位で市町村長は、この水位情報を参考に避難情報（準備、勧告、指示）を発表する。

避難勧告の発令を「はん濫危険水位」から「避難判断水位」への変更理由

- ① 庄内川の枇杷島橋の堤防高が9.3mであるため、避難の時間を確保するためには、早めの判断が必要であると考えたため。
- ② 枇杷島橋の架け替え及びJR・名鉄の嵩上げが完了していないので、現状では、安全な避難をするために早めの判断ができるよう8.5mの避難判断水位を判断基準とするのが最良と考える。



方針

- 今年度から運用を開始する。
- 地域防災計画及びハザードマップの修正は、平成27年3月に開催の防災会議をもって行う。
- 新川及び五条川については、新しい情報はないので現状のままで変更なし。